

ひめゆり 平和への祈り

[沖縄戦から65年]

1945年、沖縄では軍民混在の地上戦がくりひろげられました。鉄の暴風と呼ばれる砲爆撃が約90日間もつづき、20万人以上が命を失いました。沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の教師・生徒240人は、その過酷な戦場に学業半ばで動員され、沖縄陸軍病院の壕で負傷兵の看護に当たります。彼女たちは戦後、ひめゆり学徒隊と呼ばれました。沖縄戦末期、沖縄本島南端に追いつめられた彼女たちの半数以上が、砲煙弾雨の中で亡くなりました。

二度と戦争を起こしてはならないという思いから、ひめゆり同窓会は、1989年、ひめゆり平和祈念資料館を設立しました。それから20年、生き残った学徒たちは自らの戦争体験を語ることで、戦争のむごさと平和の大切さを訴えつづけています。

戦後65年、ひめゆり学徒生存者は80歳を越えました。生存者の思いを伝える最後の機会ともいえるこの節目の年に、平和への祈りを込めて、ひめゆりからのメッセージを届けます。



師範学校生6人組のスナップ写真(1943年)



戦場へ持って行った学用品

自決した海岸で戦後64年目の2008年12月31日に発見された校章



ひめゆりの塔



ひめゆり平和祈念資料館

KAWARA MUSEUM EVENTS

イベント

詳しくは、かわら美術館までお問い合わせください

無料

■ ひめゆり学徒生存者の方による講演会

日時：4月29日(祝・木) 午後2時～ 募集人数：120名
 講師：宮良ルリ氏
 場所：高浜市いきいき広場ホール [高浜市春日町五丁目165番地 名鉄三河高浜駅下車徒歩1分]
 内容：ひめゆり学徒生存者の方に自らの沖縄戦の体験をお話いただきます。
 申込：4月4日(日) 午前9時より、電話にて受付いたします。

■ コンサートボランティアの方々によるロビーコンサート

日時：4月25日(日) 午後2時～、4月29日(祝・木) 午前11時～、5月4日(祝・火) 午後2時～
 場所：かわら美術館 1階ロビー

■ 学芸員による展示説明会

当日観覧券が必要

日時：4月10日(土)、5月2日(日)、5月15日(土) 各日とも午後2時～
 場所：かわら美術館展覧会会場

交通のご案内
 名鉄三河線「高浜港」駅下車徒歩10分
 (名鉄名古屋本線「知立」駅またはJR東海道線「刈谷」駅で名鉄三河線南方面に乗り換え)
お車で来館の方
 名古屋方面から/知多半島道路久比インターから約15分
 国道23号線(知立バイパス)西中インターから約20分
 豊橋方面から/国道23号線(知立バイパス)高棚福釜インターから約15分

高浜市やきものの里
かわら美術館
 〒444-1325
 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18
 TEL 0566-52-3366 FAX 0566-52-8100
 http://www.takahama-kawara-museum.com



特別展

ひめゆり 平和への祈り

[沖縄戦から65年]

野田直雄校長先生を囲む師範学校生の集合写真(1944年)

2010.4.3(土) - 5.16(日)

観覧時間 / 午前9時～午後5時 [観覧券の販売は午後4時30分まで]
 休館日 / 月曜日 [5月3日は開館]、5月6日(木)
 観覧料 / 高校生以上 600円 [480円]、中学生以下無料

※ []内は前売りおよび20名以上の団体料金 [前売りは4月2日(金)まで実施]
 ※愛知・岐阜・三重・静岡・長野のチケットぴあ・ファミリーマート・サークルKサンクスでもチケットを販売 [4月2日(金)まで前売り料金、会期中は当日料金]

主催 / 高浜市やきものの里かわら美術館・ひめゆり平和祈念資料館・朝日新聞社 後援 / 高浜市・高浜市教育委員会・高浜市観光協会・沖縄タイムス社・メーテレ・名古屋鉄道株式会社

高浜市やきものの里
かわら美術館